

第七十六回帝國議會ニ於ル近衛總理大臣演説

一九四一年一月二十一日

本日茲ニ第七十六回帝國議會ニ臨ミ、政府ノ所信ヲ披瀝スルノ機會ヲ待
マシタコトハ、私ノ欣幸トスル所デアリマス。

今期議會ノ開院式ニ當リマシテハ、特ニ峻極ナル勸語ヲ賜ハリマシテ、
寔ニ感激ニ堪ヘマセン。私ハ諸君ト共ニ、議院ニ結旨ヲ奉体シテ、一意
赤誠ヲ盡シ、以テ此ノ非常時局ニ於ケル國泰公ニ賦クルコトナキヲ期シ
度イト思フノデアリマス。

事變勃發以來幾多ノ艱難辛苦ヲ克服シ、夜成ノ下屬々タル戦果ヲ收メタ
ル皇軍將兵ニ對シテマシテハ、深ク感謝スルト共ニ、護國ノ英靈ニ對シ
マシテハ、衷心ヨリ哀悼ノ意ヲ表スル次第デアリマス。

今ヤ帝國ハ正ニ有史以來ノ非常時局ニ直面致シテ居ルノデアリマス。
此ノ際内外ノ情勢ニ鑑ミ、内ハ、國家精力發揮ノ國防國家体制ヲ整備シ
國是遂行ニ遺憾ナキ軍備ヲ充實スルノ要アリ、外ハ、大東亞ノ新秩序建
設ヲ成幹トシ、先ツ其ノ重心ヲ支那事變ノ完遂ニ置キ、國際的大變局ヲ

Ref No #1072

Ref No #1072

達觀シテ機ニ臨ミ適切ナル施策ヲ講ジ、國運ノ一大進展ヲ期スルノ要待
ニ切ナルモノガアルノデアリマス。

之ガ爲政府ハ組閣匆匆基本國策要綱ヲ決定シテ、爾來銳意其ノ實現ニ努
力シ來ツテ居ルノデアリマス。

獨ニ締結サレマシタル日獨伊三國條約ノ趣旨ハ、或クモ當時浚發セラレ
マシタル大詔ニ昭示シタマヒタル所デアリマシテ、帝國ハ本條約ノ締結
ニ依リ、世界ノ平和ヲ保持シ大東亞ノ安定ヲ確立スルノ大目的ニ向ツテ
進マントスルノデアリマシテ、戰禍ノ擴大ハ固ヨリ之ヲ欲スルモノデハ
ナイノデアリマスガ、帝國ノ所信ヲ貫徹スルハ前途尙遠遠ト謂フベク、
幾多ノ障礙ニ遭遇スルコトアルベキヲ豫期スルノ要アルハ固ヨリ、未曾
有ノ國難突發ヲモ慮活セネバナラヌ時期ノ到來ヲモ豫想セラルルノデア
リマシテ、此ノ際全國民ノ一段ノ發奮努力ヲ切望スル次第デアリマス。
帝國ハ舊ニ更生新支那トノ關係ヲ調整スベキ根本方針ヲ闡明シ、支那ニ
對シ東亞新秩序建設ノ任務ヲ分擔センコトヲ提唱シタノデアリマシテ、

Ref No. #1072

我が提唱ニ共鳴セル人ト依リ樹立セラレタル新政府ハ皇軍武威ノ宣揚ニ伴ヒ、着々其ノ歩ヲ進メ、昨年遂ニ、日滿支三國間ノ關係ヲ律スベキ締盟ム成立ヲ見ルニ至ツタノデアリマス。然シナガラ支那ニハ今尙民族協和ノ大道ヲ覺ラズ、救國ノ大事ヲ抗戰ノ一途ニ求ムルノ勢ヲ殘存シ、最近英米等ニ於テハ援^非政策ヲ更ニ露骨化シ、帝國ヲ牽制セントシツツアルノデアリマシテ、帝國ハ抗戰ヲ事トスル者ハ飽ク迄モ之ヲ擊滅シ、我ニ共鳴スル者ハ堅ク之ト提携シ、大東亞新秩序建設ノ爲ニ愈々邁進セントスルモノデアリマス。

國體ノ本義ニ基キ庶政ヲ一新シ、以テ國防國家體制ヲ確立スルハ、現下内政ノ急務デアルト信ズルノデアリマス。之ガ爲ニハ先ヅ祖神崇祖ノ美風ノ涵養ニ努ムルト共ニ、國體ノ本義ニ透徹スル敎學ヲ刷新シ、自我功利ノ思想ヲ排シ、國家奉仕ヲ第一義トスル國民道徳ヲ確立スベキモノト考ヘルノデアリマシテ、之ガ方策ハ固ヨリ政治ノ全面ニ關係ヲ有スルモノデアリマスガ、其ノ根源ハ一ニ敎育ノ力ニ俟ツベキコト勿論デアリマスノデ、敎育ノ振興ニ就イテハ政府ハ特ニ意ヲ用ヒテ居ルノデアリマス。

Ref No # 1072

國內新体制ノ基底ヲ爲スベキ萬民興贊ノ國民組織確立ニ就イテハ、己ニ聲明シク所デアリマスガ、曩ニ大政興贊會ハ設立セラレ大政興贊運動ハ展開サレツツアルノデアリマス。

今ヤ内外ノ實情ハ眞ニ一億一心ヲ必要トスル時デアリマス。今日全國民ガ小異ヲ捨テテ大同ニ就キ眞ニ一致シテ大政ヲ興贊シ奉ラントスル氣運ニ相成ツテ參リマシタコトハ邦家ノ爲河ニ慶幸ニ存ズル次第デアリマス。

大政興贊運動ハ、申ス迄モナク、全國民ガ國體ノ本義ニ基キ、憲法ノ條規ニ遵ヒ、日夜其ノ職域ニ於テ奉公ノ誠ヲ致サントスルモノデアリマシテ、正ニ臣道實踐ノ一語ニ盡キルノデアリマス。大政興贊運動ガ今後、急速活潑ニ展開スルコトハ、政府ノ最モ希望スル所デアリマシテ、之ガ成否ハ國運ノ消長ニ影響スル所甚大ナルモノアルベク、全國民ノ熱烈ナル協力ヲ期待シテ居ル次第デアリマス。政府ハ以テ官界新態勢ノ確立ヲ期シ、先ツ文官制度ノ改正ヲ必要ト認メ、又官ノ身カ保障制度ヲ撤廢シ、又文官ノ詮衡任用ノ途ヲ廣ムル等諸般ノ改正ヲ行フコトトシ、之ニ關スル勅令モ己ニ公布ヲ見ルニ至ツタノデアリマシテ、其ノ運用ニ就イテハ

Ref Doc # 1072

萬全ヲ圖リ、以テ官界ノ氣風ノ一新ヲ期シテ居ルノデアリマス。更ニ時局即應ノ爲、官廳ノ事務ノ再編成等ニ就キマシテモ、銳意巧死ヲ重ネ、

必要ナル改新ハ進ンデ之ヲ斷行スル所存デアリマス。政府ハ日滿支ヲ根幹トシ、大東亞ヲ包容シテ自給自足經濟ノ確立ヲ期ススルト共ニ、官民協力ノ下ニ重要産業ヲ中心トスル綜合的計畫經濟ヲ遂行シ、之ニ依リ生産力ヲ擴充シ以テ軍備ノ充實ノ基礎ヲ固クスルト共ニ國民生活ノ安定ニ資セントスルモデアリマス。之ガ爲ニハ公益優先、職域奉公ノ趣旨ニ基キ、國民精神ヲ指導スルト共ニ經濟新體制ヲ確立シ國民ノ潑刺タル創意ニ基ク最高能率ヲ發揮シ依リ生産力ヲ增強セシメ、以テ其ノ總力ヲ發揮スルコトヲ得シメントスル所存デアリマス。現下經濟情勢ノ變化ニ基キマシテ、一般産業殊ニ中小商工業ニ就イテハ、相當深刻ナル影響ヲ蒙リタルモノ少カラザル狀況デアリマスガ、政府ハ極力其ノ維持育成ニ努ムルト共ニ、其ノ轉業ノ已ムヲ待ザルモノニ對シテハ、之ニ必要ナル諸般ノ施設ヲ講ジ、以テ國策ノ遂行ニ伴フ國民犧牲ヲ少ナカラシムルコトニ就キ銳意努力ヲ重ネテ居ルノデアリマス。

Ref Hoc #1072

事變ノ推移ニ伴ヒ主要食糧確保ノ問題ハ極メテ緊要ト相成ツタノデアリ
マスガ、之ガ對策トシテ、生産ノ確保、配給ノ適正及消費ノ改正ニ努メ
ツツアルノデアリマシテ、殊ニ米穀ニ就イテハ國家管理制度ノ實施其ノ
他需給調整上必要ナル措置ヲ講ジ、國民生活ノ基礎ヲ安定セシメシコト
ヲ期シテ居ル次第デアリマス。尙政府ハ農家生活ノ安定ヲ圖ルト共ニ、
農業生産ノ擴充伸展ヲ期スル爲、肥料其ノ他生産必需資材ノ供給ニ努メ
食糧増産ヲ圖ル等萬遺憾ナキヲ期シテ居ルノデアリマス。
國民生活必需物資ハ時局ノ進展ニ伴ヒ一收ニ潤澤ヲ缺クニ至ツタノデア
リマシテ、政府ニ於テハ盡力之ガ供給確保ニ努ムルト共ニ価格政策ヲ
堅持シ、以テ國民生活ノ安定ヲ圖ツテ居ルノデアリマスガ、國民亦克ク
時局ノ重大性ヲ認識シテ、生活ヲ簡素ニシ、志操ヲ堅持シ、以テ時艱克
服ヲ期セラレシコトヲ望ムモノデアリマス。
以上ハ高度國防國家体制確立ノ爲、極メテ重要ナル施策ニ就テ申述ベタ
ノデアリマシテ、今後政府ハ渾身ノ力ヲ揮ヒ、之ガ完遂ニ當ランコトヲ
固ク誓フモノデアリマス、國民亦此ノ曠古ノ非常時局ニ臨ミ、我ガ聲國

Ref No #1072

以來ノ輝カシキ國運ノ進展ガ、常ニ後或ノ下我ガ祖先ノ忠勇ナル忍苦
奮ニ依リ遂行セラレタルモノナルコトヲ思ヤ起シツツ、現下ノ難關ヲ突
破前進スルコトニ依リテコソ、赫灼タル一大光明ノ境地ニ到達シ得ベキ
モノナルコトヲ確信シ、舉國相率キ相信ジテ時艱克服ノ爲全力ヲ盡スノ
覺悟ヲ堅持セラレ度イト切望スル次第デアリマス。何卒政府ノ意ノアル
所ヲ諒トセラレ、政府提出ノ豫算案並ニ法律案ニ就キマシテハ御審議ノ
上速ニ協贊ヲ與ヘラレンコトヲ切望致シマス。

Def. Doc. #1072

C E R T I F I C A T E

Statement of Source and Authenticity

I, HAYASHI, Kaoru, Chief of the Archives Section, Japanese Foreign Office, hereby certify that the document hereto attached in Japanese consisting of 8 pages and entitled "Address of Prime Minister Fumimaro Konoe at the 76th Session of the Diet, January 21, 1941." is an exact and true copy of an official document of the Japanese Foreign Office.

Certified at Tokyo,

on this 28th day of January, 1947.

/s/ K. Hayashi
Signature of Official

Witness : /s/ Nagaharu Odo